

第 53 回

全国消防救助技術大会



主催／一般財団法人 全国消防協会
後援／総務省消防庁・全国消防長会

Go Forward More

～「絆」とともに～

令和7年8月30日(土) 9時00分から16時00分まで
兵庫県立広域防災センター



Go Forward More

～「絆」とともに～

一般財団法人全国消防協会では、令和7年8月30日に、神戸市消防局主管により兵庫県三木市（兵庫県立広域防災センター）において、第53回全国消防救助技術大会を開催しました。

この大会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素の練磨を通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として毎年開催しています。

兵庫県神戸市は、30年前に阪神・淡路大震災を経験し、ともに支え合い、多くの困難を乗り越えて「絆」を紡いできました。この「絆」から、さまざまなものが生まれ、作られ、育まれ、今も脈々と繋がりに続いています。

『震災30年で培った「絆」と、この大会で新たに紡がれる「絆」がつながり、これらが復興から新たなステージへ、そして次なる発展に向けての勇気と力になっていくことを願っている。』という想いが、「Go Forward More ～「絆」とともに～」という大会スローガンに込められています。

大会当日は好天に恵まれ暑さ厳しい中、開会式は、午前9時から兵庫県立広域防災センターで行わ

れ、全国9地区支部から選拔された出場隊員が入場し、栗岡神戸市消防局長の開会宣言により第53回全国消防救助技術大会が開幕しました。

続いて、消防殉職者に対する黙とう、国旗・大会旗の掲揚後、一般財団法人全国消防協会の市川会長が挨拶されました。ご来賓からは、大沢消防庁長官、秋本公益財団法人日本消防協会会長、齋藤兵庫県知事よりご祝辞をいただきました。その後、大会審判長である岸本北九州市消防局長の審判長指示を受け、神戸市消防局の近藤隊員が出場隊員915名を代表して隊員宣誓を行うと、いよいよ本番という雰囲気広がり、気温の上昇と選手たちの高揚感が相まって、会場は熱気に包まれました。

陸上・水上の部、各7種目、計14の訓練種目では、全国から選抜された救助の精鋭が磨き抜かれた救助技術を存分に披露しました。

技術訓練では、陸上会場では兵庫県下の消防本部で作られた「救助作業部会」から東播・播但ブロック混成チームが「誰一人取り残さない救助」の訓練を、水上会場では徳島市消防局が潜水経験の浅い隊員であっても、ロープ合図と資機材を活用した二重の安全管理を徹底し、事故を未然に防ぐ訓練をそれぞれ披露しました。その後、大阪市消防局及び神戸市消防局に

挨拶

一般財団法人全国消防協会 会長 市川 博 三



一般財団法人 全国消防協会会長の市川でございます。

第53回全国消防救助技術大会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日はご多用の中、大沢消防庁長官、秋本日本消防協会会長、また、開催地を代表して、齋藤兵庫県知事をはじめ、多くのご来賓にご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、頻発している自然災害に加え、各種災害現場において極めて厳しい環境の中、日々、地域の方々の安全・安心のために献身的に活動いただいております各消防本部の皆様に、心より敬意を表します。

さて、本年は、阪神淡路大震災から30年の節目の年であります。そのような節目の年に、ここ兵庫県において本大会を開催できますことは大変意義深いことと感じております。

我が国の消防救助技術は、阪神淡路大震災をはじめとする幾多の災害からの教訓を糧として、着実に発展を遂げてまいりました。その技術は、災害の現場で遺憾なく発揮され、国内外において高い評価を受けております。

また、地震、台風、大雨災害等を含め様々な災害が発生している我が国において、災害の最前線で活動する消防職員に対する期待と信頼は、より一層高まっております。

本協会といたしましても、消防職員の皆様が国民生活の安全・安心の確保と地域社会の発展に貢献されますよう、引き続き各種事業を通して積極的に支援してまいります。

参加隊員の皆様におかれましては、怪我等に十分ご留意のうえ、これまでの訓練成果を存分に発揮されますことを期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり、格別のご支援・ご協力を賜りました兵庫県ならびに神戸市消防局をはじめ、関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、ご列席、ご来場の皆様のますますのご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、挨拶といたします。

より、第54回全国消防救助技術大会から実施される新障害突破のデモンストレーションも実施され、参加隊員は、趣向を凝らした訓練想定と高度な救助技術を細部にわたるまで吸収しようと、真剣な眼差しで訓練を見学していました。

会場内に設けられたイベントエリアでは、特殊消防車両の展示や地震体験車、VRゴーグルやARゴーグルを使った災害疑似体験など、さまざまなコーナーやイベントが用意されており、大人から子どもまで大勢の方々が賑わいました。

大会は予定どおり進行し、陸上の部・水上の部ともに全国から選ばれた隊員たちの日頃の訓練成果が惜しみなく発揮されました。会場を埋め尽くした見学者は、隊員たちが訓練に取り組む姿に見入り、客席からは歓声と応援の拍手が鳴り止みませんでした。

全ての訓練種目終了後、大会会場において閉会式が行われました。はじめに、各訓練代表受賞者への表彰が行われ、市川大会会長から表彰状が手渡されました。市川大会会長の講評後、国旗・大会旗の降納に続き、大会旗の引き継ぎが行われ、栗岡神戸市消防局長から次期開催地の阿部新潟市消防局長へ大会旗が手渡されました。

引き継ぎを受けた阿部新潟市消防局長から「栗岡神戸市消防局長から大会旗の引き継ぎをさせていた

だきました。長い大会の歴史の中で、新潟県新潟市での開催は初めてのことです。新潟市は、大河の信濃川が市内を流れ、日本海に注ぐ美しい水辺都市であり、新潟の代名詞となるお米や日本酒が楽しめるだけでなく、海の幸も豊富です。また、新潟駅から都心エリアをつなぐ沿線地域は、「にいがた2km」と称し、人・モノ・情報の中心拠点となる魅力ある都心づくりをコンセプトに新たな街づくりを推進しております。来年は、是非とも豊かな自然と食文化が共存する新潟の魅力を存分に感じてください、楽しんでいただけたらと思います。」と第54回全国消防救助技術大会開催に向けた決意を述べられました。

最後に、栗岡神戸市消防局長の閉会宣言により、第53回全国消防救助技術大会は閉幕となりました。暑さが厳しい中ではありましたが、多くのご来賓と市民の皆様など、延べ約1万人の方々にご来場をいただき、大会を終えることができました。

本大会の開催に際しまして、多大なるご支援、ご尽力を頂きました開催主管消防本部である神戸市消防局をはじめ、関係各位に深く感謝申し上げますとともに、将来の隊員の育成にも引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。



ロープブリッジ渡過（基礎訓練）

水平に展開された渡過ロープ20メートル（往復40メートル）を往路はセーラー渡過、復路はモンキー渡過する。ロープ渡過の基本的な訓練。

【標準所要時間28秒】

【北海道】

南渡島消防事務組合消防本部

吉田 武

西胆振行政事務組合消防本部

長嶺 圭将

恵庭市消防本部

江嶋 直樹

とかち広域消防局

長崎 琳久

弘前地区消防事務組合消防本部

小伊勢学人

男鹿地区消防本部

遠藤 直

宮古地区広域行政組合消防本部

大川原光将

尾花沢市消防本部

柳橋 辰哉

仙台市消防局

那須悠二郎

郡山地方広域消防組合消防本部

柳沼 新汰

村上市消防本部

嶋村 竹弘

【関東】

高崎市等広域消防局

荻山 継一

塩谷広域行政組合消防本部

手塚 聡史

川越地区消防局

小笠原祐太

長生郡市広域市町村圏組合消防本部

矢部 昌吾

東京消防庁

小野 和浩

逗子市消防本部

諸星 大弥

大月市消防本部

白鳥 敬大

【東近畿】

射水市消防本部

稲垣 翔平

白山野々市広域消防本部

高澤 孝太

嶺北消防組合消防本部

前川 将希

彦根市消防本部

辻村 彰悟

奈良県広域消防組合消防本部

杉浦 康志

【中国】

津山圏域消防組合消防本部

小原 勇二

鳥取県東部広域行政管理組合消防局

清水 瑛介

大田市消防本部

生越 智昭

【四国】

高松市消防局

濱川 貴大

四国中央市消防本部

高橋 竜斗

高知市消防局

田内 大樹

【九州】

田川地区消防本部

大家 匠平

佐賀広域消防局

三浦 棕

島原地域広域市町村圏組合消防本部

川端 脩太

別府市消防本部

山根 知也

堀井 健吾

【北海道】

南渡島消防事務組合消防本部

岩坪 拓実

西胆振行政事務組合消防本部

明戸 翔哉

千歳市消防本部

長尾 海斗

富良野広域連合消防本部

鳥羽 望

【東北】

由利本荘市消防本部

熊谷 雄太

盛岡地区広域消防組合消防本部

松嶋 佑哉

西置賜行政組合消防本部

橋本 和斗

伊達地方消防組合消防本部

伊藤 大貴

【関東】

新発田地域広域事務組合消防本部

熊倉 宏幸

利根沼田広域消防本部

橋壁 蓮

さいたま市消防局

吉田 和生

習志野市消防本部

寺内 純平

横浜市消防局

大山 大河

木曽広域消防本部

鈴木 大成

志太広域事務組合志太消防本部

藤巻 睦真

【東海】

海部東部消防組合消防本部

吉村 健世

多治見市消防本部

朝日 大介

奈良県広域消防組合消防本部

芝崎 大樹

伊都消防組合消防本部

松本 勇大

【近畿】

大阪市消防局

香川 大也

神戸市消防局

塩谷 拓馬

豊岡市消防本部

鍵井 敦生

【中国】

井原地区消防組合消防本部

橋本 公太

呉市消防局

窪田 壮馬

益田広域消防本部

吉野聡一郎

防府市消防本部

日隈 凌

【四国】

鳴門市消防本部

坂東 郁弥

宇和島地区広域事務組合消防本部

門田 将斗

南国市消防本部

窪川 雄太

久留米広域消防本部

樋口 昌平

対馬市消防本部

阿比留大樹

八代広域行政事務組合消防本部

田嶋 遼

佐伯市消防本部

竹島 昇耶

日向市消防本部

荒武 航生

出水市消防本部

【標準所要時間24秒】

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練。

はしご登はん（基礎訓練）

ロープ応用登はん（連携訓練）

登はん者と補助者が2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを15メートル登はんする。
【標準所要時間16秒】

【北海道】

岩見沢地区消防事務組合消防本部

田中新之助
原橋 周

【東北】

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

藤井 元規
山形 駿
佐々木丸太
伊五澤弘樹

酒田地区広域行政組合消防本部

小関 直人
齋藤 蓮
中館 凌
高坂 奎佑

須賀川地方広域消防本部

山田 哲也
馬場 直哉

新発田地域広域事務組合消防本部

近藤 和太
榎本 賢二

【関東】

高崎市等広域消防局

須藤 樹
大澤 攻行

石橋地区消防組合消防本部

大垣 成
佐藤 有
飯田 隆

稲敷広域消防本部

上尾市消防本部

新井 陸
神山 勇作
石渡 憲佑

横須賀市消防局

大久保伸悟
甲府地区広域行政事務組合消防本部

岡田 裕
古屋 孝明

諏訪広域消防本部

牛山 直哉
今井 来夢

志太広域事務組合志太消防本部

大府市消防本部

坂本 善行
龜山 貴弘
大串 憲信
道脇 一斗

多治見市消防本部

志摩市消防本部

金子 優斗
長江 聡汰
古谷 竜也

小松市消防本部

永平寺町消防本部

湖南広域消防局

宇治市消防本部

生駒市消防本部

那賀消防組合消防本部

【近畿】

泉州南広域消防本部

神戸市消防局

豊岡市消防本部

【中国】

新見市消防本部

鳥取県西部広域行政管理組合消防局
足立 力斗

浜田市消防本部

山口市消防本部

【四国】

小豆地区消防本部

松山市消防局

高幡消防組合消防本部

大崎 亮
横山 翔大
松岡 勇咲
篠原 剛志

田上 翔太
三枝拳士郎

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部

佐藤 優都
持丸 陽平

県央地域広域市町村圏組合消防本部

山口 結翔
内田 大喜

八代広域行政事務組合消防本部

久保田一也
水本拳士郎

宇佐市消防本部

速見 拓
河野 吉基
柿田 昂貴

都城市消防局

小森 稜平

指宿南九州消防組合消防本部

渡瀬 功大
松元悠太郎
川満 智仁

宮古島市消防本部



ほふく救出（連携訓練）

3人1組（要救助者を含む）で、1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、2人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練。

【標準所要時間1分2秒】

【北海道】

釧路市消防本部
馬渡 雄人
藤田 航平
山内 祥樹

【東北】

西村山広域行政事務組合消防本部

松本 愛叶
秋山 晴奏
安達 翔太

伊達地方消防組合消防本部

福地 祥太
萩原 暁太
山川 昇

【関東】

宇都宮市消防局

佐巻 佑多
鈴木 颯太
田村 渉馬
津田 真之介

日立市消防本部

佐竹 隼守
菊地 竜也
三井 勇人
大澤 毅

秦野市消防本部

小林 真吾
中嶋 弘樹
志村 真生
竹本 宏典

千曲坂城消防本部

砂川 嶺
西村 潤

【東海】

四日市市消防本部

望月 竜之介
杉田 衛
鶴東 将成

【東近畿】

綾部市消防本部

田邊 貴也
柳田 匠慶
中川 駿平

奈良県広域消防組合消防本部

日高広域消防事務組合消防本部

【近畿】

八尾市消防本部

加古川市消防本部

加古川市消防本部

加古川市消防本部

【中国】

鳥取中部ふるさと広域連合消防局

福山地区消防組合消防局

【四国】

西条市消防本部

【九州】

五島市消防本部

佐藤 望彩輝
巽 茂守
番 脩治

垣内 大成
湯川 晃生
林 大記

田中 照浩
篤山 大洋
中村 大明

小原 稜貴
小林 航
吉岡 秀峻

厚見 辰弥
橋本 諒介
小田 朋也

竹澤 崇志
小阪 尚輝
井谷 聡汰

上野 泰暉
重政 達哉
藤井 恵太郎

小笠原 寛
田島 里玖
丹 裕介

磯沖 翔悟
櫻田 克志
山本 雄太郎

引揚救助（連携訓練）

5人1組（要救助者を含む）で、2人が空気呼吸器を着装して塔上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホール等での災害を想定した訓練。【標準所要時間2分9秒】

【東北】

八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部

菅原 拓将
荒川 紳之介
馬場 光平

関下 龍人
分枝 大樹

郡山地方広域消防組合消防本部

生天目 颯希
五十嵐 叶
黒田 涼介

薄 弘志郎
成田 航基

大谷 直樹
長谷川 貴洋
福永 雅子

小島 瑞生
佐々木 捷斗
吉澤 巧実

住吉 良太
知念 学
佐久間 悠太

山口 駿太
市川 直樹
屋ヶ田 歩夢

小林 陽介
越 勇虎
中野 伸哉

【東海】

豊橋市消防本部

高木 遼太郎
澤谷 泰希
福田 律嗣

中村 多助
森 太希
笹田 理玖

森 慶次郎
松浦 凌
堀 嶺太

井田 浩平
岩橋 宏次
嶋田 凌

山口 奎
中垣 兼太郎

橋爪 翼
柴田 翔平
砂守 卓

山口 直人
大場 将司
堂 希大

濱田 直利
杉谷 隆真
芳井 洸人

泉州南広域消防本部

向井 将平

ロープブリッジ救出（連携訓練）

4人1組（要救助者を含む）で、2人が水平に展開された渡過ロープ（20メートル）により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出しロープに吊り下げてけん引して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定した訓練。

【標準所要時間1分15秒】

【東北】

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

大石 海斗
菅原 直綺
山手恵太郎
戸澤 宥飛

【関東】

入間東部地区事務組合消防本部

吉野 眞誠
大塚祐太郎
小林 大祐
長沼 俊輔

吉川松伏消防組合消防本部

加崎斗史輝
金子 真也
酒井 照章
田原 颯斗
中村 竜也
塩畑 篤
常住 悠斗
粕谷 翼
松尾 郁海
中村 友哉
森田 優貴
向後 寛之
日下 貴冬
高橋 祥平
朝倉 達也
常石 将司
根岸 大輝
小柳 郁弥
松井 秀介
久保田啓介

市原市消防局

川崎市消防局

横須賀市消防局

相模原市消防局

【東海】

大垣消防組合消防本部

志知 大
坪内 陸
山田 惇哉
田丸 陽大

【東近畿】

宇治市消防本部

高澤 友希
笠丸虎之介
和田 祐一
福井 裕太

【近畿】

高槻市消防本部

浦谷 剛史
雪村 優斗
中村 翼
中山 慎也
水谷 旭
丸谷 哲也
堂領 仁太
外山 正起
奥田 一輝
小谷 勝星
東郷 晴斗
丸山 竣大

大阪南消防局

姫路市消防局

【中国】

福山地区消防組合消防局

石川 直生
佐藤 太一
中本 修輔
田林 優希

【四国】

高知市消防局

上澤 拓人
池田 源氏
石川 史弥
大崎 智一

【九州】

粕屋北部消防本部

山下凜太郎
茨田 幸周
今村 敬人
龍 空夢

杵築速見消防組合消防本部

井門 聖貴
阿部 航季
河野 将真
藤元 彰大



障害突破（連携訓練）

5人1組（補助者を含む）で、4人が緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により5つの障害を突破する。災害現場の様々な障害を想定した訓練。

【標準所要時間2分37秒】

【北海道】

釧路市消防本部

松井 響輝
白旗 優一

海老名市消防本部

普川 賢
寺西 伸介

【東北】

新潟市消防局

橋爪 仁
尾崎 龍弥

駿東伊豆消防本部

松原 拓飛
野極友太郎

【関東】

川口市消防局

桐生 英明
信賀 雅也

【東海】
一宮市消防本部

川瀬 勝寛
大槻 隼也

千葉市消防局

藤原 日向
田代 希良

岡崎市消防本部

堀毛 隼一
堀毛 開登

市川市消防局

石橋 陸
後藤 裕雅

【近畿】
伊丹市消防局

高田 康太
村井 亮太

横浜市消防局

吉村虎之助
平川 拓叶

【中国】
尾道市消防局

横田 裕之
石原 正博

【九州】
八女消防本部

鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部

高山 照也
溝上 天斗



基本泳法（基礎訓練）

「じゅんか飛び込み」で入水した後、常に顔が水面に出た状態で、基本的な泳法である「ぬき手」と「平泳ぎ」でそれぞれ25メートルずつ泳ぐ。水難救助の基本的な泳法を習得するための訓練。

【標準所要時間40秒】

【東北】	つがる市消防本部	山谷 陽永
	いわき市消防本部	細越 悠也
	柏崎市消防本部	中島 仰星
【関東】	鹿島地方事務組合消防本部	西山 涼介
	埼玉県南西部消防局	醍醐 黎
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	成田 翔一
	東京消防庁	菅野 翔
	東京消防庁	若杉 京
	横浜市消防局	石附 巧巳
	川崎市消防局	醍醐 凌真
【東海】	静岡市消防局	内藤 来
	岩倉市消防本部	河内 雄飛
	伊賀市消防本部	水野 皓太
【東近畿】	湖南広域消防局	山本 悠
【近畿】	大阪市消防局	高瀬 渉
	神戸市消防局	松本 拓也
	丹波篠山市消防本部	松葉 優作
【四国】	美馬市消防本部	武岡 拓海
【九州】	長崎市消防局	田崎 翔
	上益城消防組合消防本部	村川 美詞
	薩摩川内市消防局	南谷 輝人
	南さつま市消防本部	児島 成人

複合検索（基礎訓練）

マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物（救命浮環）を突破しながら水中に沈められたリング4個を検索して、引き揚げる。水中の行方不明者の捜索を想定した訓練。

【標準所要時間40秒】

【東北】	仙台市消防局	千葉 喬介
【関東】	埼玉西部消防局	大野 昂介
	東京消防庁	山宮 大智
	東京消防庁	松田 卓己
	川崎市消防局	上條 稜太
	茅ヶ崎市消防本部	小松 真也
	海老名市消防本部	松本 真拓
	静岡市消防局	山内 智瑛
	磐田市消防本部	渥美 舜介
【東海】	小牧市消防本部	河村 駿吾
	小牧市消防本部	磯川 晃基
【東近畿】	東近江行政組合消防本部	加々爪 一起
	京都市消防局	岡村 圭悟
【近畿】	大阪市消防局	窪田 琢也
	守口市門真市消防組合消防本部	村上 蒼空
	神戸市消防局	國包 大和
【中国】	福山地区消防組合消防局	濱砂 将
【四国】	徳島市消防局	岩花 準也
【九州】	佐賀広域消防局	江口 揮房
	菊池広域連合消防本部	代々 遼椰
	上益城消防組合消防本部	村上 芳樹
	名護市消防本部	屋良 充慶

溺者搬送（連携訓練）

2人1組（要救助者を含む）で、救助者が「じゅんか飛び込み」で入水後、要救助者（溺者）を注視しながら近づき、チンプルで確保した後、ヘアーキャリーにより救助する。

【標準所要時間42秒】

【東北】	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	老久保亮太
【関東】	埼玉西部消防局	遠藤 誠士
	東京消防庁	小高 大軌
	東京消防庁	杉山 麻衣
	藤沢市消防局	奥山 翔太
	京田辺市消防本部	野上 遥香
【東近畿】	京田辺市消防本部	小日向勇二
	長竹 康介	
【近畿】	東大阪市消防局	高橋 慶
	神戸市消防局	金子 洋介
	倉敷市消防局	児玉 拓二
【中国】	徳島市消防局	山本 奈緒
		森本 瑞樹
		小谷 悠華
		中西 雄大
		住友 一午



人命救助（連携訓練）

3人1組（要救助者を含む）で救助者が「二重もやい結び」のロープをたすき掛けにして要救助者の位置まで泳ぎ、要救助者をクロスチェストキャリアーで確保し、補助者が救助ロープをたぐり寄せて救助した後、再び水没しつつある要救助者（訓練人形）を水面に引き揚げ、救助する。

【標準所要時間1分13秒】

【東北】
鶴岡市消防本部

【関東】
川崎市消防局

【東海】
小牧市消防本部

【東近畿】
白山市々市広域消防本部

【近畿】
枚方寝屋川消防組合消防本部

【中国】
広島市消防局

齋藤 創士 小林 瑛斗 佐藤 伸哉 伊藤 俊輔 上 雄介 井上 尚士 河村 駿吾 大掛 星矢 磯川 晃基 瀬戸 祐輔 刈本 大洋 廣田 春風 窪田 隆佑 木村 将大 片山 真志 大石栄之助 上村 凌雅 岡田 航輝

溺者救助（連携訓練）

3人1組（要救助者を含む）で救助者と補助者の2人が協力して浮環にロープを結着後、補助者が浮環をプール内へ投下して救助者が25メートル先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたぐり寄せて救助する。

【標準所要時間43秒】

【東北】
鶴岡市消防本部

【関東】
埼玉県南西部消防局

東京消防庁

藤沢市消防局

茅ヶ崎市消防本部

【東近畿】
白山市々市広域消防本部

【近畿】
大阪市消防局

神戸市消防局

渋谷 叶成 佐藤 伸哉 齋藤 創士 中川 祐輔 醍醐 黎 芦野 真 町田 洋平 武田 佳大 岩本 大史 奥野木勇蔵 小日向勇二 山田 亨 根本 広大 長橋 祐大 平子 将人 直江 玲皇 岡 大輔 廣田 春風 北河 建 難波 拓人 長船 勇雅 南 龍侍 古澤健太郎 沼田拳士郎

水中結索（連携訓練）

3人1組で水中の結索環に、第1泳者は「もやい結び」、第2泳者は「巻き結び」、第3泳者は「ふた回りふた結び」のそれぞれ指定された3種類のロープ結索を行う。水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練。

【標準所要時間1分46秒】

【東北】
仙台市消防局

【関東】
東京消防庁

横浜市消防局

川崎市消防局

【東近畿】
南越消防組合消防本部

【近畿】
神戸市消防局

神戸市消防局

【中国】
鳥取県東部広域行政管理組合消防局

【九州】
八代広域行政事務組合消防本部

鷺尾 豪 後藤 優弥 加藤 郁也 若杉 京 塚田 大河 山崎 真吾 元田 隼斗 對馬 海斗 南澤 穂昂 浅井 宣人 深野 裕輔 野中 徹 加藤 雅樹 山北 雅也 野坂 祐介 寺田 弘剛 岸田 晃祐 木村 賢太 阿部 豪志 泉 遊菜 南 龍侍 中川 周磨 坂本 祥一 岡垣 健 高口 雄生 深田 英之 白川 湧大

水中検索救助（連携訓練）

4人1組で第1泳者が水面を、第2泳者が水中をそれぞれ検索し、水没している要救助者（訓練人形）を発見して水面へ引き揚げた後、第3泳者と第4泳者が協力して対岸の救出地点まで搬送し、救助するもの。

【標準所要時間1分42秒】

【関東】
東京消防庁

川崎市消防局

【東近畿】
京都市消防局

【近畿】
大阪市消防局

神戸市消防局

【四国】
徳島中央広域連合消防本部

山宮 大智	奥山 翔太	寺尾 匡人	上野 貴志	深野 裕輔	矢澤 隼人	若生 昌弘	浅井 宣人	橋本 東幸	陣野 将司	駒井 大輝	鈴木 遼隆	松永 将信	堤 勇樹	高瀬 涉	難波 拓人	松本 拓也	國包 大和	木村 賢太	寺田 弘剛	若木 大介	山本 大夢	大久保武蔵	盛 貴啓
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------

新障害突破デモンストレーション

来年度の第54回全国消防救助技術大会に向けて、障害突破訓練のさらなる安全対策の強化を目的として、全国消防救助技術大会研究会において、ルールの変更が検討されています。ついでには、救助訓練に続き大阪市消防局・神戸市消防局により新たなルールに基づく展示訓練が行われました。

（主な変更点）

- 訓練隊員数が1人削減され、安全対策要員が2人増員
- 地上から訓練塔へ登る「はしご登はん」と、訓練塔から地上へ降下する「緊急脱出」など、高所における訓練時の安全対策を強化



技術訓練

定められた救助方法や資器材に縛られることなく、創意工夫のもとで、より安全で確実・迅速な訓練を発表するもの。

陸上の部

【近畿】

兵庫県（播但ブロック・東播ブロック）
播但小隊

（訓練想定・活動内容）

兵庫県内で大規模な地震が発生。建物倒壊し、道路が崩落、道が寸断され、負傷者が多数発生している。平成21年から実施している兵庫県下消防長会救助技術研究会作業部会（以下、救助作業部会）において研究、確立してきた技術を活用し、要救助者の救出にあたる。（着眼点）

「救助作業部会」とは救助活動などの研究を行い、県下救助隊の知識や技術の向上を図り、大災害発生時に、共通認識をもち、救助活動することを目的とした取り組みです。今回の技術訓練では東播・播但ブロック各消防本部の隊員で救助隊を編成し、「救助作業部会」で確立された共通認識のもと、連携の取れた活動を実施することを目的としています。



【四国】

徳島市消防局

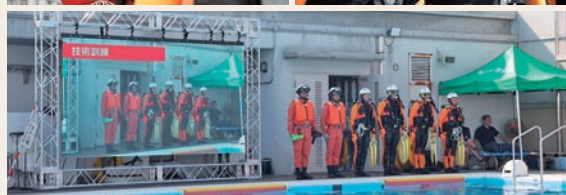
（訓練想定）

岸壁から釣り人が転落したとの通報を受け、10分後に消防隊が到着したものの、救助隊が目撃情報から迅速に検索ポイントを決定し、潜水隊員が検索活動を実施する。

（訓練のポイント）

潜水経験の浅い隊員であっても、ロープ合図と資器材を活用した二重の安全管理を徹底し、事故を未然に防ぐことを目的とした訓練です。

河村 侑治
徳元 章郎
安部圭史郎
藤本 衡
久慈 涼馬
佐野 巧
岩花 準也



第53回

全国消防救助技術大会

市民インタビュー

岩橋さんご家族

● 今まで大会に出場する時は毎年欠かさず応援に来ています。今年も県大会からずっと応援に来ていたので、全国大会にも来ました。



● 皆さんの今までの頑張りも知っているなかで、普段通りの力を出し切ってきたので、とても感動しました。暑い中たくさん訓練して本番でも素晴らしい結果を出せて本当にかっこよかったです。お疲れ様でした!!

津田さんご家族

● 主人が出場するので、応援に来ました。日々の頑張りの成果が見れてうれしかったです。お疲れ様でした。



楠本さんご家族

● 夫の応援のために来場しました。皆さんの夏の本気が見れて良かったです。3か月お疲れ様でした。これからも汗水垂らして家族のため、国民のために頑張ってください。



(楠本隊員のコメント)

● 本年度で基本泳法が無くなると知り、出場を希望しました。全力で取り組んだので悔いはありません。

健心くんと埼玉県南西部消防局のみなさん

● 埼玉県南西部消防局の3人の応援で来ました。

● 初めて泳ぐ姿を見ました。とてもかっこよくて楽しかったです。いつも大交替と一緒にやってくれてありがとうございます。これからも頑張ってください。



中川さんご家族

● 旦那の応援で来ました。最後の大会だったので緊張しましたが、かっこよかったし楽しかったです。

暑い中お疲れ様でした。ここに来るまで

● たくさんの訓練をされてきたと思います。家族として応援に来て良かったです。

小柳さんご家族

● 夫の応援で来ました!! 始まる前はドキドキしました。皆速くて驚きました。かっこよかったです。



● めっちゃかっこよかった!! 次も全国連れて行つてね。お疲れ様でした。

諸星さんご家族

● 夫の念願の全国大会出場を見届けるために来ました。(6年かかりました)

● さすが全国大会なだけあって人も活気もすごくて圧倒されました。



念願が叶ってよかったね!

● 堂々と素晴らしい成績を残していただきます。かっこよかったです。逗子市消防本部の方々も遠くからたくさん応援に来ていただき、今日までたくさんのサポート・応援をありがとうございました。

志知さんご家族

● 夫の応援に来ました。夫が普段とは違う雰囲気がかっこよかった。

● 暑い中お疲れ様でした。現場でも消防と警察、協力して頑張っていました。きましよう。



樋口さんご家族

● 4年間やってきて、やっと成果が出ました。息子の晴れ舞台なのでぜひ来たいと思って来ました。

● 全国ってやっぱりすごいですね。見甲斐があります。

● 頑張りました。本当にお疲れ様でした。



高澤さんご家族

- 旦那の応援できました。
- 見ているこっちまで緊張しました。子供も一生懸命応援していました。
- パパの頑張りを認めて良かった。お疲れ!!



山内さんご家族

- 息子の応援のために家族で来ました。
- 大会の大きさにビックリしました。
- 命を大切に頑張ってください。感謝しています。



(山内隊員のコメント)

- 4年間訓練してきた種目が無くなることは寂しいですが、並行して訓練している他種目に力を入れていきます。

岡村さんご家族

- 長男の応援で来ました。
- 迫力のある声援のなか、息子が懸命に訓練している姿を見れて感動しました。



- また、日頃から支えてもらっている職場の方々に感謝の気持ちを改めて感じました。
- 全国出場おめでとう!!よく頑張りました!!

後藤さんご家族

- 全国大会を主人の傍で応援したいと思いました。
- 普段見れない主人の姿を見ることができて素直な時間を過ごすことが出来ました。
- 皆さん暑い中お疲れ様でした!!
- 一生懸命に駆け抜ける姿に感動しました。
- ゆっくり休んでください。



山口さんご家族

- 夫の全国大会出場が決まったので家族で応援に来ました。
- 毎日訓練を頑張っている姿を見ていたので、今日は実際に見るのができて嬉しかったです。
- とてもかっこよかったです。お疲れ様でした!皆かっこよかったです!!



笠岡地区消防組合消防本部のみなさん

- 同じ職場「鴨方消防署消防1係」(通称カモイチ)で勤務している仲間が3人出場したので、とてもたっぴもいられなくなり応援に来ました。
- 訓練の成果を出すことは出来ず、大きな失敗をしてしまいましたが、最後まで諦めない姿勢に感動しました。
- 一言で「感動」でした。
- ここ10年で一番感動しました。ここへ連れてきてくれてありがとうございます。



防災イベント



高澤さんご家族

- 旦那の応援できました。
- 見ているこっちまで緊張しました。子供も一生懸命応援していました。
- パパの頑張りを認めて良かった。お疲れ!!



山内さんご家族

- 息子の応援のために家族で来ました。
- 大会の大きさにビックリしました。
- 命を大切に頑張ってください。感謝しています。



(山内隊員のコメント)

- 4年間訓練してきた種目が無くなることは寂しいですが、並行して訓練している他種目に力を入れていきます。

岡村さんご家族

- 長男の応援で来ました。
- 迫力のある声援のなか、息子が懸命に訓練している姿を見れて感動しました。



- また、日頃から支えてもらっている職場の方々に感謝の気持ちを改めて感じました。
- 全国出場おめでとう!!よく頑張りました!!

後藤さんご家族

- 全国大会を主人の傍で応援したいと思いました。
- 普段見れない主人の姿を見ることができて素敵な時間を過ごすことが出来ました。
- 皆さん暑い中お疲れ様でした!!
- 一生懸命に駆け抜ける姿に感動しました。
- ゆっくり休んでください。



大家さんご家族

- 夫が出場するので応援に来ました。
- 毎日暑い中訓練していたので、結果はどうであれこよかったです。
- 暑い中お疲れ様でした。みなさんものすごくこよかったです!お疲れ様でした!



笠岡地区消防組合消防本部のみなさん

- 同じ職場「鴨方消防署消防1係」(通称カモイチ)で勤務している仲間が3人出場したので、とてもたっぴもいられなくなり応援に来ました。
- 訓練の成果を出すことは出来ず、大きな失敗をしてしまいましたが、最後まで諦めない姿勢に感動しました。
- 一言で「感動」でした。
- ここ10年で一番感動しました。こへ連れてきてくれてありがとうございます。



防災イベント



会場風景 & 大会ダイジェスト



一般財団法人全国消防協会
Firefighters' Association of Japan

— 安心への選択 —

消防職員とその家族を守る団体保険です！

全国消防グループ保険（生命保険）

消防職員賠償責任保険（損害保険）

消防職員傷害保険・消防職員医療保険・弁護のちから（損害保険）

一般財団法人全国消防協会の消防団体保険は、全国16万人の消防職員の助け合いの制度です。
消防職員とそこそご家族の皆様の福利厚生に是非ご利用ください！

お問い合わせは ☎ 0120-119-147（生命保険） ☎ 0120-065-988（損害保険）

消防団体保険の収益は、全国消防救助技術大会の開催をはじめ、全国の消防職員のための事業の実施に活用されています。

